

目 次

第1章 総論

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置付け	2
3	SDGs達成に向けた施策の推進	4
4	計画の期間	5
5	目指す将来像	5
6	重点方針	6
7	廃棄物の定義等	7

第2章 廃棄物の現状と目標

第1節 廃棄物の現状

1	一般廃棄物の現状	10
2	産業廃棄物の現状	19
3	食品ロスの現状(★)	24

第2節 数値目標

1	一般廃棄物の将来推計及び目標	32
2	産業廃棄物の将来推計及び目標	39
3	その他の数値目標	43
4	食品ロス削減の数値目標(★)	44

第3章 各主体の協働と役割

第1節 協働と責務

第2節 各主体の役割

1	県民、地域・NPO(市民活動団体)の役割	46
2	事業者の役割	47
3	市町村・広域連合・一部事務組合の役割	47
4	県の役割	47

第4章 4R等の推進

第1節 廃棄物の発生抑制(リデュース)の推進(★)

1	一般廃棄物のリデュース	48
2	産業廃棄物のリデュース	51

第2節 使用済み製品の再使用(リユース)の推進

1	現状と課題	56
2	施策の展開	57

3	各主体の取組	58
4	取組事例	59
第3節	適正な再生利用（リサイクル）の推進	
1	現状と課題	61
2	施策の展開	62
第4節	代替素材への転換（リプレイス）の推進	
1	現状と課題	71
2	施策の展開	72
第5節	環境教育等の推進	
1	環境教育・環境学習等（★）	74
2	環境美化活動	76
第6節	食品ロス削減の推進（一部再掲）（★）	
1	食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～	79
2	未利用食品の提供の呼びかけ	80
3	家庭から排出される食品ロス調査の促進	80
第5章	廃棄物の適正処理の推進	
第1節	廃棄物の適正処理の確保	
1	廃棄物の適正処理の確保	84
2	廃棄物の適正処理基盤の整備	94
3	災害等緊急時の適正処理体制の確保	97
第2節	廃棄物の不法投棄等の防止	
1	現状と課題	104
2	施策の展開	105
第6章	循環型社会形成のための長期的取組	
第1節	処理施設の整備	
1	持続可能な適正処理の確保に向けたごみ処理施設の広域化及びごみ処理の集約化 （ <u>長野県ごみ処理広域化・集約化計画</u> ）	109
2	公共関与による施設整備	118
第2節	地域循環共生圏等の形成（★）	120
第3節	2050ゼロカーボンに向けた取組（★）	123

（★）は長野県食品ロス削減推進計画に関する部分

コラム索引

1	循環型社会とは？	2
2	SDGsとは？	4
3	松本市の可燃ごみ・食品ロス調査について	3 1
4	須坂市の食品ロス内訳	3 1
5	長野県版エシカル消費とは？	4 6
6	消費期限と賞味期限の違いとは？	4 9
7	フードドライブに参加してみよう！	5 1
8	リユース＝廃棄物の発生量の減少につながるの？	6 0
9	省エネ性能が悪い電気製品を長く使うことは温室効果ガスの削減につながらないのでは？	6 0
1 0	ヒン除去→堆肥化	7 0
1 1	食品リサイクルループの事例	7 0
1 2	バガスモールド製持ち帰りパックの提供	7 3
1 3	食べられるフィルム	7 3
1 4	県内自治体でのバイオマスプラスチック等への転換例	7 3
1 5	信州環境カレッジ	7 4
1 6	農業用水路「拾ヶ堰（じっかせぎ）」の美化活動	7 8
1 7	信州プラスチックスマート運動の推進	8 1
1 8	チャレンジ800 ごみ減量推進事業	8 3
1 9	信州ごみげんねっと	8 3
2 0	リチウムイオン電池の分別排出を	8 5
2 1	太陽光パネル等の処理	9 0
2 2	令和元年東日本台風災害からの復旧・復興	1 0 3
2 3	海洋ごみ問題とは？	1 0 7
2 4	ごみ無し地蔵	1 0 8
2 5	循環経済（サーキュラー・エコノミー）	1 2 2
2 6	Society5.0	1 2 2